

構成要素	調査対象	調査項目	内容	対象地域(漁区)	頻度	備考	調査年	調査主体
海洋環境	水温・水質	海洋観測調査	産卵期調査時に水温・塩分を定期的に観測	羅臼	年3~4回(9~4月)	H1年以降	H13~	羅臼漁協
		海洋環境調査	水温・塩分・濁度・透明度などを北水研が定期海洋観測	オホーツク海(知床岬沖定域)	年5回(4月を除く)	稚内水試試験調査船北洋丸	H2~	水産庁
		定期海洋観測(海洋環境調査)	水温、塩分、流向、流速、透明度などを観測	オホーツク海	4、6、8、10、12月		S58~	水産庁
		海洋観測調査(富樫湾)	サンマ漁獲前調査の際に水温、塩分、透明度などを調査	オホーツク海	8月下旬~9月上旬		S52~	水産庁
		深層水水温・塩分調査	深層水水温・塩分を調査	羅臼	9時	羅臼町	H13~	羅臼町
		海洋観測調査	水温・塩分・栄養塩・プランクトンクロロフィル	オホーツク海	年3~4回		H12~	北水研・富樫湾海洋環境部
	流水	流水データ	海水観測データ	気象庁・海上保安庁		斜里・羅臼	月別	気象庁:1946以降
漂着ゴミ	由来調査	漂着物の分類・由来把握	知床岬	?	来年度調査予定	H18~?	海上保安庁	
生物相	動物相	魚類相調査	標本調査	斜里・羅臼	随時	H6~H16調査	H13~	知床博物館
		動物プランクトン相調査	ベントス層調査	ウトロ	2月	H17予備調査	H17	国立環境研究所補給員
	植物相	エシバフウニ分布密度調査	採採り法により分布密度を調査	羅臼	6-8月	採採り法で植物相・分布量調査	H13~	羅臼漁協等
保護管理対象魚種	スケトウダラ	漁獲統計調査(漁業生物の資源・生態調査研究)	北海道水産現勢元資料及びマリンネット北海道による月別・漁法別漁獲量を集計	羅臼漁協	適宜		S56~	水産庁
		生物調査(漁業生物の資源・生態調査研究)	漁法別・産卵期の性別、年齢、体長、体重、生殖腺重量、成熟度などを測定	羅臼漁協	11~3月、1~2回/月		S55~	水産庁
		計量魚標調査(漁業生物の資源・生態調査研究)	魚群の分布特性・日周移動などを調査	根室海峡		網路水1試試験調査船北洋丸	H2~	水産庁
		漁獲統計調査(富樫湾)	北海道水産現勢元資料及びマリンネット北海道による月別・漁法別漁獲量を集計	斜里第一漁協 ウトロ漁協	随時	調査は今年も継続予定	S60~	水産庁
		生物調査(富樫湾)	年齢、成長率、体重、生殖腺重量、成熟度、胃内容物を調査	網走漁協	年2回		S52~	水産庁
		産卵量調査	プランクトンネットにより産出卵量を調査	羅臼	年2回(4-5月) (流水のため4月以降のみ)	根室海峡6地点	H13~	北水研(水産庁の委託事業)
		卵・仔魚分布調査	リングネット(80cm)及び海洋観測	(根室海峡~道南太平洋)	5月	40地点	H13~	北水研(水産庁の委託事業)
		オホーツク海重要底魚類生態調査	トロール、NORPAC、魚探	(オホーツク海)	5月	40地点	H13~	北水研
		繁殖行動等調査	水中ロボットカメラ	羅臼陸棚	3月	科研究	H17~	北大祐井先生代表
		サケ科魚類	遡上状況調査	河川別遡上状況、産卵期	遡産地内河川	7月~	シロサケ、カラフトマス、サクラマス、(オシロコマ)	H15~
	シロサケ	遡上状況調査	岩尾別川サクラマス遡上調査	岩尾別川	年1回	サクラマス	H11~	斜里町
	河川遡上親魚調査	河川に遡上して捕獲された親魚の個体による年齢査定等	(近隣の網走川・標津川)	遡上中継時	毎年 河川への遡上時期の6月か7月まで 遡上時期の6月まで	シロサケの遡上資源調査業務の一環により調査	継続的に毎年	水産庁
	沿岸遡上親魚調査	沿岸で遡上された親魚の個体による年齢査定等	(近隣の網走地区、標津地区)	遡上中継時	シロサケの遡上資源調査業務の一環により調査	継続的に毎年	水産庁	
	稚魚標識放流調査	放流稚魚に標識し、3~5年後に遡上する親魚の状況を把握	(近隣の網走川・標津川)	1河川につき2カ年	シロサケの遡上資源調査業務の一環により調査	H17年度~H19年度(予定)	水産庁	
	親魚標識放流調査	沿岸で遡上された親魚に標識して再放流し、数日~数週間後に遡上される状況を把握	(羅臼~近隣の野付半島のうちの1カ所)	遡上中継時	シロサケの遡上資源調査業務の一環により調査	H20年度(予定)	水産庁	
カラフトマス	河川生態環境調査(オホーツクサーモン)の豊漁年と不漁年の集団特性に関する研究	成魚・稚魚に際する生物学的特徴と生態的特徴、野外調査と一定環境下での飼育試験	網走川・斜里川・サシ川・イ川・湯川	毎年 河川への遡上時期の6月か7月まで		H17~H19	水産庁	
ブラウトラウト	河川生態調査	生態状況調査、食性調査、生態的特徴の推定を行い、さらには再生産への影響評価を実施	ルシヤ川、岩尾別川、ルサ川、サシ川、イ川、モセ川、ベツ川、羅臼川	各河川6月~6月と、遡上時期を1回	平成17年度の単年度調査	H17	水産庁	
海獣類	海獣上陸状況調査		斜里	随時	能取岬~知床岬	H16~17	知床博物館	
海棲哺乳類	トド	トド乗遊及び被害実態調査	近所におけるトドによる被害状況を把握するため、漁業者の目撃状況や被害状況を把握	全道	毎年	全道の状況を把握する調査であり、漁協別データの公表はしていない。	H1~	水産庁
		捕食影響調査	捕獲個体の性別、年齢、体長、体重、胃・腸内容物などを調査	羅臼	12-3月(捕獲がある場合は6月末まで)	北海道水産研究所(水産庁の委託事業)	H16~	水産庁
	鯨類	アザラシ	生息状況及び漁業被害調査	羅臼	冬期		H16~	知床博物館
海ワシ類	オオワシ・オンロウシ保護増進事業	営巣調査	営巣環境調査	斜里・羅臼			H16	環境省(オオワシ・オンロウシ検討会の進捗)知床博物館他
		営巣調査	営巣状況調査	斜里・羅臼	10-11月		H16	知床博物館他
		遡来数調査	個体目録データベース	羅臼	12-4月	羅臼とシラセタースタックにより実施	H6~	羅臼町
	ケイマツ/営巣調査	生息地・営巣地調査	斜里	夏季	福田氏のモニタリングの一部	H16	環境省	
海鳥類	海鳥分布調査	生息地・営巣地調査	斜里	夏季		H13~	知床海鳥研究会	
半島海岸線センサス	海鳥分布センサス		斜里	6月		H15~	知床財団	